

ご質問いろいろ

バックアップを忘れずに！

業務の引継ぎで、漏れてしまうことが多いようです。システムの差し替えは出来ませんが、入力していただいたデータは差し替えできませんので、担当者を決めて、バックアップを取る習慣をつけましょう！！

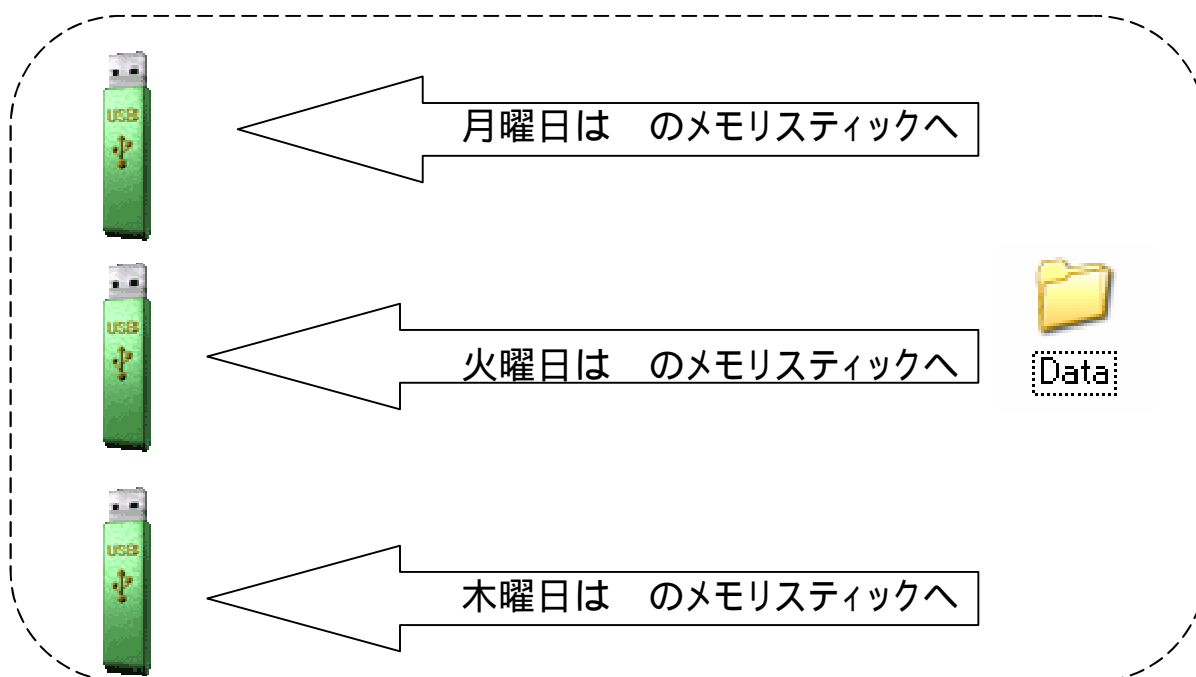
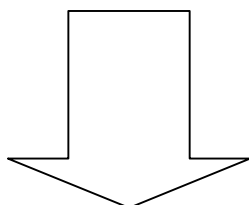
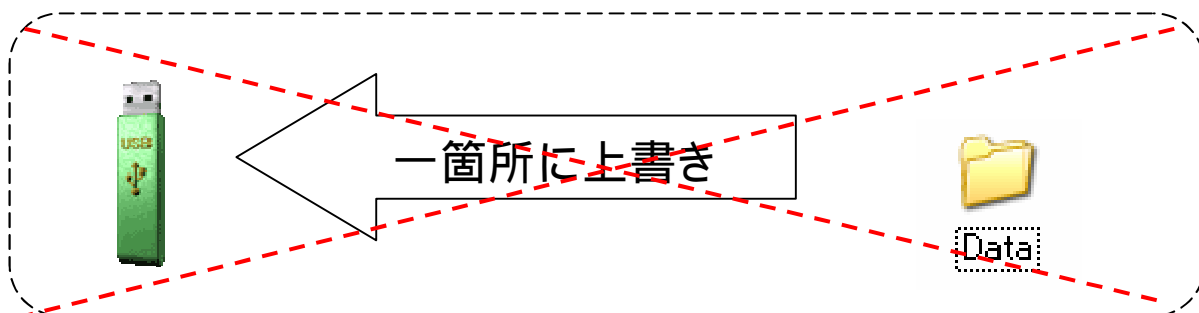
No2の画面の左下の(Path)にDataの場所が表示されてます。¥が2つ並んでる場合は、ネットワークを経由して、別のパソコンのDataを参照しています。

バックアップは、データを持っているパソコンで行ってください。

パソコン壊れたときに、Dataがあればすぐに復旧できます。MO保存を使っていたか、DataフォルダをコピーしてMOやメモリスティック等に保存しておいてください。

【ポイント】

DATAフォルダをコピーするときは、一箇所に上書きをし続けるのではなく、曜日ごとにメモリスティックを別けて保存する世代管理をするようにしてください。



例として3本としてますが、必要本数を準備して毎日実行してください。

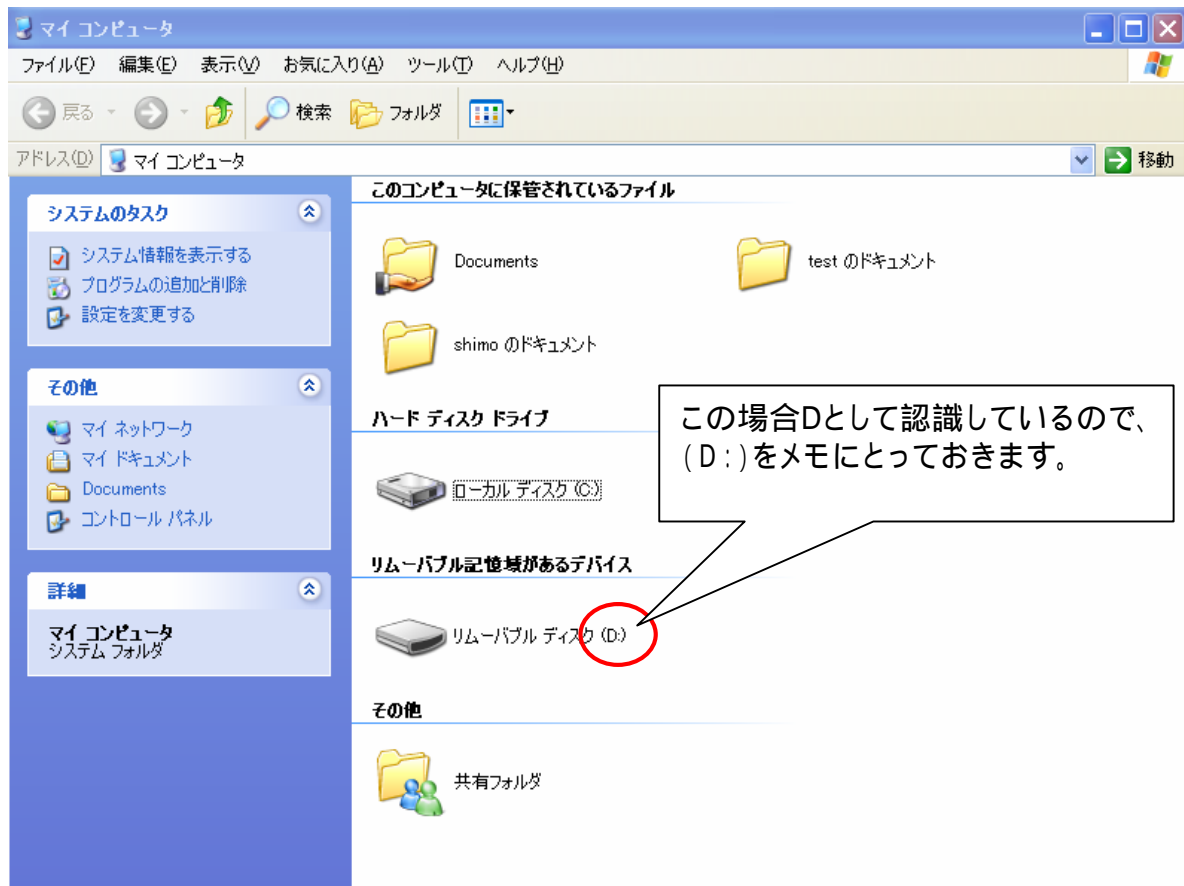
親のパソコンの再起動を忘れずに！

DATAのあるパソコン(親)の電源をずっと入れっぱなしにしている場合、思わぬトラブルの原因となります。

定期的に再起動をしてください。

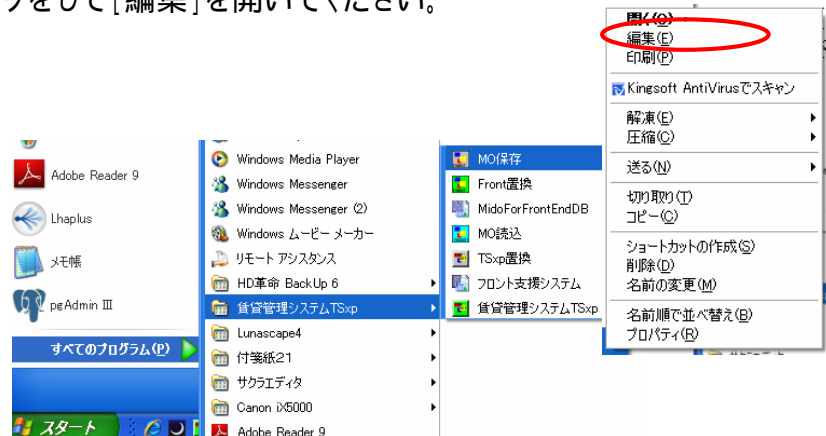
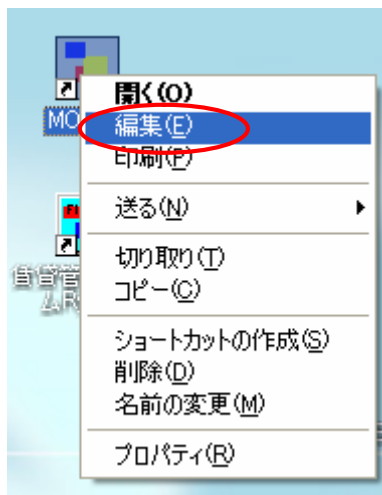
MO保存方法

まず、[スタート]ボタン **マイコンピュータ** にてMO、もしくはメモリスティック等の外部記憶媒体が認識されているか、確認します。

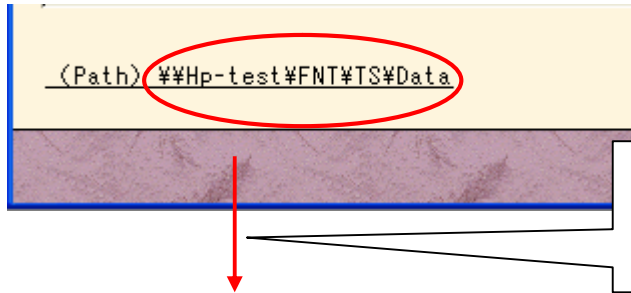
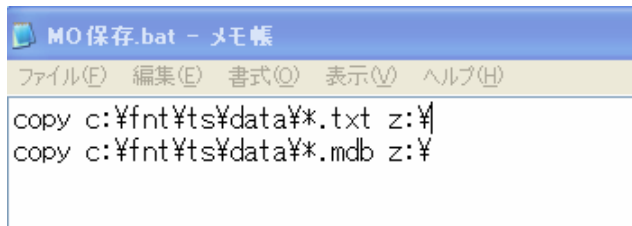


MO保存のアイコンの上で右クリックし、[編集]を開きます。

デスクトップ上にアイコンがない場合は、
[スタート]ボタン **[すべてのプログラム]** **[賃
貸管理システムTSxp]** **[MO保存]** から、右クリッ
クをして[編集]を開いてください。

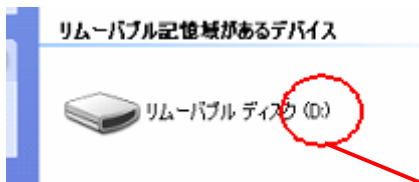


メモ帳が開くので、内容を編集します。



貸貸管理システムのNO2の画面の左下のパスの情報と一致するように、2行とも書き換えてください。

「copy c:¥fnt¥ts¥data¥*.txt z:¥」



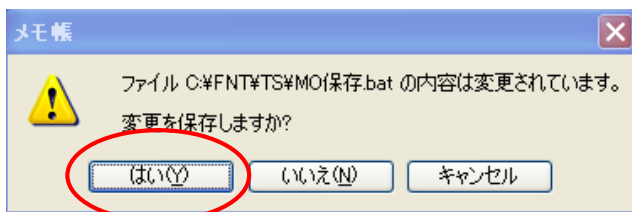
Zを今回確認した、Dに書き換えます。2行とも行ってください。

「copy c:¥fnt¥ts¥data¥*.txt z:¥」

例では以下のようにになります。



書き換えをして、そのまま閉じると、「変更を保存しますか？」のメッセージが出るので、「はい」で閉じます



編集後、MO保存を実行するとバックアップが始まり、保存先にDATAを保存します。